

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	佐倉市さくらんぼ園		
○保護者評価実施期間	令和7年2月21日		～ 令和7年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	82	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	令和7年2月21日		～ 令和7年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	設備が整っていること	現在の施設を活用し、個々に合わせたプログラムを実施しています	築25年になりますので、徐々に整備を進めていきます
2	スキルの高い職員が多くいること 専門職が多数いること	研修等に積極的に参加し、より一層のスキルアップを目指しています	事業所内に留まらず、地域全体のスキルアップの為に、研修を主催したり、療育の公開を行ったりします
3	親子通園を行うことで、子どもの療育のみならず、子どもを取りまく家庭や地域への支援も実施しています	乳幼児期の親子関係の重要性を伝え、家族とともに子どもの成長を支えていきます	地域全体で子どもの育ちを支えるために、積極的に地域と連携していきます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	トイレや照明設備が古くなっている	築25年経つので、改修が必要になっている	行政と相談しながら順に整備していきたい
2	親子で一緒に活動することの意味が伝わっていない方がいる	共働きが多くなってきたこともあり、親子通園が敬遠されがちだが、乳幼児期の親子の愛着形成が子どもの成長に大きく関係することを、ご理解いただくために苦慮している	保護者向けの研修会を開催したり、個人面談等の頻度を上げるなど、保護者支援により力を入れたい
3	外部への情報発信が足りない	当園の活動の様子や様々な情報をインターネットを活用し、多く発信するようにならなければならないと思う	どのようなツールが活用できるのか、今後勉強したい